

本日は2回目の個別登校日です！ Nice to see you, 3 nensei!

4月22日以来の登校となりました。みなさん、元気に過ごしていましたか。休校が延長になり、さまざまな思いを抱いている毎日だと思います。まずは、心身ともに健やかに、限られた環境の中ではありますがその中でできることを工夫してやっていきましょう。

さまざまな気分転換方法を試してみましょう。

運動する

・ストレッチ、ラジオ体操、腹筋背筋、ご近所サイクリング、ジョギング、ウォーキング。
ハナミズキやツツジが美しい季節になりましたね。

家事をする

・皿を洗う ・家族の昼食を作る ・たまご料理を極める ・カレーをルーではなくスパイスで作る（1年生の英語の教科書を参考に） ・豆苗を育てる ・風呂掃除をする
・洗濯物を干す、たたむ ・障子を張り替える ・窓掃除をする

世の中を知る

・新聞を隅々まで読む ・インターネットで世界の風景を見て回る ・歴史の教科書に出てきた人物についてインターネットで検索する ・英語のブループリント（4/6配布）の一覧に載っていたウェブサイト（子供の学び応援サイト、学びを止めない未来の教室等）を閲覧する。

科学と未来を考える

・理科の資料集に載っている科学者の功績について、本やネットで調べる ・歴代ノーベル化学賞、物理学賞受賞者の功績について、本やネットで調べる
・オーロラや天体と宇宙の美しさを、ネットの画像検索で味わい感動する。

勉強する

本日渡された学習課題にすぐに目を通し、取り掛かりましょう。受験を考える際も、基本は1、2年学習がベースになります。2年生までの復習が足りないと思う人は、この時間を有効に使ってください。なにか学習で質問や不安なことがある人は、学校に電話をし、3学年の先生や教科の先生に質問できますよ。一緒に考えていきましょう。

6/1(月)学校再開初日の予定（学校メールとホームページでの連絡をこまめにチェックしてください）

- ・マスクを着用してください（材質・色を問いません） ・給食はありません。
- ・下校時刻は12:30頃です。 ・上履き ・筆記具 ・休校中の課題提出 ・道徳の教科書

	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
A組	道徳	数学	英語	理科
B組	道徳	理科	数学	国語
C組	道徳	国語	理科	社会
D組	道徳	社会	技術	英語

【各教科の持ち物】 国語：教科書、ノート
数学：2年の教科書、ノート、定規2本
英語：2、3年の教科書、ノート、Welcome to Tokyo
社会：歴史の教科書、ノート、ワーク、資料集
理科：2、3年の教科書、ノート、便覧
技術：教科書、ノート
保体：体育着

お知らせ 英検申込み（公費補助申請）をした人へ

本会場での受験日が変更されたとの通知が、英語検定協会からありました。詳細は英検協会HPで確認してください。

＜変更前＞1次試験 5/31（日） 2次試験 6/28（日）



＜変更後＞1次試験 6/28（日） 2次試験 8/23（日）

4/24に記入した願書に対して、「受験票」が「大泉学園中学校」に届きます。届き次第、受験者にお渡しします。例年受験日の1週間前に届きます。

3年生になって ～みんなの作文より～

3年生になって 組

3年生になった。最高学年として、下級生、学園中を支える立場となった。時に厳しく、時に優しく、全校生徒の模範となる存在だ。2年生の時にも一応後輩はいたが、上には頼れる先輩がいた。しかし、今は自分たちの力で立ち、進むしかない。そこで求められるのは、さらなる自覚だ。だんだんと大人に近づいていく自分をしっかりと認識しなければならない。義務教育も終わり。いつまでも遊んでばかりはいられない。だが、そういった心構えがこんな序盤に備わっている人は、ごく少数だろう。大半は、自覚がない、ではないが、実感が湧かないと思う。むしろ自分もだ。別に今すぐに絶対に必要というわけではないが、自覚はもっていて損はない。むしろ得であるという認識はあるのだが、自覚の仕方、大人へのなり方なんてわからないし、知り得ない。学校の授業では近いものはやるが、革新的な部分は個人に任せられている。まあ、考え方は皆それぞれであるから、一貫してしまうと自分らしさが出せないというのはわかる。だがしかし、まだ子どもである自分たちには、大人になるための一步を考えることはとても難しい。それはこの3年生になる前に持っているはずの答えかもしれない。しかし、前述したとおり、考え方は人それぞれ、成長の仕方や速さもそれぞれなのだ。まだ自覚が芽生えていない人でも焦らずゆっくり、着実に進んでいけばいいと思う。

このような考えだと、いつまでたっても進まない、と思うかもしれない。だが自分たちはまだ子ども。失敗や誤答をしたってやり直せるのだ。つまづく度に考えて、また歩き出せる。明確な自覚はまだないが、3年生の1年間を一生懸命に過ごすことで、自然に芽生えてくると思う。来年の今頃には、確かな自分の答えが出せるように願う。

3年生になっても 組

唐突に来た始業式。私は今年、もう二度とめぐってこない何気ない毎日の積み重ねを、心から大切にしたいと思う。

まず学習だ。受験まですでに1年を切っている。志望校はまだ明確ではないが、将来どんな自分にもなれるように、可能性を広げる選択をしたい。そして今更ながらも、正しい努力をして結果にすることが尊いものだと感じるようになった。授業中は言わずとも、そして帰宅してからの時間を、自分の中の弱い心に勝ち、有効に利用したい。

次に、部活や行事である。卒業した先輩方から託されたことをやり遂げなければならないという使命感を感じている。自分自身のことで精いっぱい、というのは事実であるが、妥協する気もない。また、まだ不完全な私を慕ってくれる後輩たちがいる。素直に嬉しく感じているし、後輩たちに背中を見せられるのはわずかな期間である。できる限りのことをしてあげたい。そして、それがさらなる活動の向上へとつながるはずだ。

最後に、友達。卒業したら疎遠になってしまう人がたくさんいるだろう。それならば後悔のないように、今のうちに正直に気持ちを伝えあったり、相手に優しさをもって接したり、喜びや楽しさを分け合ったりしたい。

叶えたい望みが、今の私にはたくさんある。きっと今年は、例年通りにいかなくなることもあるのだろう。それでも私のペースで毎日を過ごしていきたい。そして、可能ならば、私の周りの人の何気ない毎日を守るような人になれるよう、少しでも成長したい。